

森林ふれあい部門で林野庁 長官賞（最優秀賞）を受賞

一月二〇日（火）林野庁において、平成二四年度国有林野事業業務研究発表会が開催されました。

「現場業務で得られた

成果等を発表」

発表会は、局署等における現場業務の実行を通じて得られた森林の整備手法、森林環境教育及び業務改善等の取組成果を発表し、これらの普及を図り、併せて人材育成に資することを目的として行います。

四国局から、四課題（前号に掲載）を発表しました。審査の結果、

森林ふれあい部門で、佐喜浜の源木を育てる会・安芸森林管理署の発表に対して、林野庁長官賞（最優秀賞）、（一月二四日付、高知新聞に掲載・裏面参照）。

また、森林技術部門で、局治山課・四万十森林管理署の発表に対しては、日本林政ジャーナリストの会会長賞にそれぞれ輝きました。

参加された皆さま、ご苦労さまでした。

「四国森林・林業研究発表会」

平成24年度「四国森林・林業研究発表会」を、平成25年1月24日（木）に局大会議室で開催します。

「四国森林・林業研究発表会」は、今回で60回の節目を迎えました。

発表課題は、局署等から9課題（下記参照）、民間林業会社等から2課題、教育機関等から5課題、試験研究機関等から5課題、計21課題の応募がありました。開催に向けて、多くの研究機関等の皆さまをはじめ、局署等の日々の研鑽に感謝いたします。なお、当日は職員の聴講もお願いします。

記

署等名	発表課題
計画課	准フォレスター活動を通じた民間連携について
指導普及課	対象者に沿った森林環境教育の取組～オーダーによる木工教室の試み～ ----- 「四国地域の国有林内における翼種目生息確認調査」 四国自然史科学研究センターと共同発表

森林技術センター	「囲いわな」によるシカ捕獲試験について～経過報告～
徳島	剣山国定公園内における環境に配慮した治山工事について
愛媛	小田深山国有林における「せんの森プロジェクト」内子町山並保全・活用事業の活動報告 内子町役場と共同発表
四万十	「森林セラピーとその可能性」 梶原町立松原診療所、松原まろうど会と共同発表
安芸	小学生を対象にした学習「木材の伐採・搬出方法の移り変わり」と木材の安定供給の取組」について 自然観察指導員と共同発表 ----- 千ヶ谷山国有林における海岸林の再生について

編集後記

手洗い、うがいの励行で「かぜ対策」を。
この1年ご愛読に感謝。巳年もよろしく。

森林生かす活性化評価



「佐喜浜の源木を育てる会」が行う天然杉群散策案内の様子（室戸市佐喜浜町）

【室戸】室戸市佐喜浜町の住民グループ「佐喜浜の源木（げんき）を育てる会」が進める、森林や伝統芸能など地域資源を活用した取り組みが軌道に乗ってきた。地元山奥に残る天然杉群の散策は今年、延べ約300人を案内。このほど林野庁主催の研究発表会で活動が評価され、最優秀の林野庁長官賞に輝いた。
（真崎裕史）

室戸「佐喜浜の源木を育てる会」

林野庁発表会で最優秀

同会は20、40代の男女 10人で構成。2010年6月の発足以降、段ノ谷山の天然杉群の案内や森林教室などを企画、実施

同会は20、40代の男女10人で構成。2010年6月の発足以降、段ノ谷山の天然杉群の案内や森林教室などを企画、実施

野根山街道（安芸郡東洋町一奈半利町）を歩く

野根山街道歩こう

来月1、8日

室戸の魅力をもっと発信していきたい」と意気込んでいる。

に選ばれた。

田村会長は「根気よく

続けてくれたメンバーや

賛同してくれた県民のお

かけ。知識や安全管理な

どガイドスタッフのレベ

ルも底上げし、佐喜浜、

室戸の魅力を

もっと発信

していきたい」と意気込

んでいる。

野元を巡るツアーを開催。県外参加者から好評だった。

20日に東京で開催された

国有林野事業業務研究発

表会に、田村拓会長ら2

人が四国ブロック代表で

出席。安芸森林管理署と

共同で「段ノ谷山国有林

を活用した地域活性化に

ついて」と題し発表した。

ことから、「県森と緑の

「佐喜浜には海、山、

会」の助成で初めて企画

川、文化の宝がある」と

強調。子ども向け森林教

室やガイドツアーなどの

活動を紹介し、「地域活

性のための活用と、森

林保護のてんびんが傾か

ないよう取り組んでいき

めたい」と締めくくった。

発表は「地元住民が主

体となって地域の自然を

守っていく」とする動き

に選ばれた。

田村会長は「根気よく

続けてくれたメンバーや

賛同してくれた県民のお

かけ。知識や安全管理な

どガイドスタッフのレベ

ルも底上げし、佐喜浜、

室戸の魅力を

もっと発信

していきたい」と意気込

んでいる。

野元を巡るツアーを開催。県外参加者から好評だった。

20日に東京で開催された

国有林野事業業務研究発

表会に、田村拓会長ら2

人が四国ブロック代表で

出席。安芸森林管理署と

共同で「段ノ谷山国有林

を活用した地域活性化に

ついて」と題し発表した。

ことから、「県森と緑の

「佐喜浜には海、山、

会」の助成で初めて企画

川、文化の宝がある」と

強調。子ども向け森林教

室やガイドツアーなどの

活動を紹介し、「地域活

性のための活用と、森

林保護のてんびんが傾か

ないよう取り組んでいき

めたい」と締めくくった。

発表は「地元住民が主

体となって地域の自然を

守っていく」とする動き